

臨床研究のお知らせ

① 試料・情報の利用目的及び利用方法	研究課題名	消化管出血に対する動脈塞栓術の有効性に対する検討 (後ろ向き研究)
	実施予定期間	倫理審査承認後(2023年7月7日)～2023年12月31日
	研究の概要	消化管出血は時に多量の出血を伴い、出血性ショック、時には死亡する可能性もある疾患です。動脈塞栓術は、特に内視鏡治療が困難な症例においては第一選択となりうる有効な治療です。しかし、塞栓に際して塞栓物質として何をを用いるか、また有効かつ合併症の少ない塞栓範囲など議論の余地があるのも事実です。近年カテーテルなどデバイスの進化やCO2造影を用いた出血部位の特定など新しい手法も報告されており、当院でも導入しています。当院における消化管出血に対する動脈塞栓術を後方視的に検討することで、適応やその有効性、塞栓物質に何をを用いるべきかなど明らかにし、より良い治療を提供することを目的としています。
	対象患者	2020年1月1日から2023年12月31日の間に、当院放射線診断科において、消化管出血に対して動脈塞栓術を施行された患者さんを対象とします。
② 利用又は提供する試料・情報及び個人情報の保護について	本研究は、既存の診療情報(診療録、血管造影画像)のみを使用します。本研究により得た患者情報は、個人が特定されないよう不可逆匿名化処理を行います。また、本研究で得た情報の、他機関への提供はありません。	
③ 利用する者の範囲	放射線診断科 副部長 森拓也、主任部長 稗田 雅司	
④ 試料・情報の管理責任を有する者	同上	
⑤ 試料・情報の提供停止について	本研究の対象患者に該当する可能性がある患者さんで、ご自身の情報等が研究に利用されることを拒否される場合は、⑥の窓口にお申し出ください。お申し出いただいても今後の診療などに不利益が生ずることはありません。ただし、お申し出の時点でデータ解析等が終了している場合は、データを利用させていただくことがありますのでご了承ください。	
⑥ ⑤の受付	⑤ について、ご希望の方(代理人可)は下記の相談窓口にご連絡ください。	
	相談窓口	県立広島病院 放射線診断科科 職名 副部長 氏名 森拓也 TEL(代表): 082-254-1818 (内線: 6058) (平日8時30分～17時15分)
研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できますので、問い合わせ先にご連絡ください。		